



蒲田東地区自治会連合会

熱中症対策講座

少しずつ暑さが顔を出し始める季節となり、蒲田東地区では5月27日（月）に管内の自治会・町会を対象とした「熱中症対策講座」を実施いたしました。

8月の大蒲田祭に代表されるように、蒲田東地区の自治会・町会においては、夏の猛暑の時期に行われるイベントが大きな盛り上がりを迎えます。それに先立ち、蒲田東地区自治会連合会として、暑い時期には切っても切れない「熱中症」についてその危険性や予防法などを改めて学ぶことで、地域の皆さんが安全に活動できる一助となればと本講座を企画いたしました。

講師の派遣にあたっては、大田区と熱中症対策に関する連携協定を締結されました大塚製薬株式会社様にもご協力をいただき、充実した内容の講座となりました。

実施概要

- ① 日時：令和6年5月27日（月） 午後2時から午後3時まで
- ② 会場：蒲田地域庁舎 5階 大会議室
- ③ 内容：夏の行事やお祭りの時期を前に、各自治会・町会の役員を中心に熱中症対策に関する講座を開催し、予防策や対処法などを学ぶ。

〈講義内容〉

- ・熱中症とは
- ・熱中症が起こるメカニズム
- ・日常でできる対策
- ・熱中症になったときの確認方法、対処法

- ④ 参加人数：約80人



講義の様子

講師には、大田区地域活動栄養士会の片桐香織氏をお招きし、軽快な語り口の前で時にユーモアを交えながら講義をしてくださいました。

会場は満員で参加した自治会・町会のみなさんは講師の質問に積極的に答えるなどとても熱心な様子で、熱意あり笑いあいの活気あふれる講座となりました。



当日資料二次元コード

